水土里ネット奈良

2012年9月　NO.48号

奈良の土地改良

発行所
奈良県土地改良事業団体連合会
奈良市高畑町1116-6
TEL 0742-26-1310
FAX 0742-26-1288
http://www.naradoren.com

近畿水土里ネット連合協議会の提案･要望活動

近畿水土里ネット連合協議会は、農業･農村振興に関する政策提案について、平成２４年７月１３日(金)、近畿農政局に対して、また、平成２４年７月１８日(水)､農林水産省等に対して、それぞれ提案･要望活動を行い、次の施策を提案しました。

（１）農業農村整備事業の積極的な推進と農家負担への配慮
（２）農業農村整備関係交付金等の大幅な増額
（３）土地改良区の役割の増大に伴う運営基盤の強化
（４）農地・水保全管理支払交付金の予算確保及び恒久的な実施
（５）土地改良施設等の管理にかかる支援制度の拡充
（６）農地・農業用施設災害復旧体制の構築
（７）水土里情報の利活用促進施策の整備
（８）土地改良事業団体連合会の運営基盤の強化

平成２４年度第１回理事会開催

平成２４年７月１３日(金)、「なら土連会館」において、『平成２４年度第１回理事会』を開催しました。奥野会長の挨拶に続き、来賓の冨岡県農林部長からご挨拶をいただきました。理事会は、奥野会長をはじめ、小城副会長、南副会長、理事７名、監事２名の出席のもと行われました。

議案審議は、小城副会長を議長とし、「平成２３年度事業報告について」「平成２３年度収入支出決算並びに財産目録について」の２議案が提出され、原案どおり承認されました。

奈良県農業振興功績者表彰受賞者会総会、研修会開催　【(財) 農業振興会館行事】

平成２４年５月２８日(月)、葛城市「奈良県社会教育センター」会議室において、『平成２４年度奈良県農業振興功績者表彰受賞者会総会』を開催しました。

議案は､「平成２３年度事業報告、収支決算について」､「平成２４年度事業計画、収支予算(案)について」など３議案が提出され、全て原案どおり可決承認されました。

先進地研修は、葛城市の寺田清男氏（平成５年度受賞)、田仲清高氏（平成２０年度受賞）のハウス施設を視察しました。

午後からは、葛城市「かつらぎの森」に会場を移し、本年度は、農業振興会館名誉会長である奥野誠亮先生の『白寿を祝う会』を兼ねた意見交換会を開催しました。

参加者は、奥野誠亮先生の白寿を祝いながら有意義な交換会となりました。

なお、来年度は奈良市で開催されます。

新たな土地改良長期計画の概要について

平成２４年３月３０日、新たな「土地改良長期計画」が閣議決定された。

計画期間は、平成２４年度から平成２８年度の５カ年。政府が昨年１０月策定した「食と農業再生のための基本方針・行動計画」などを踏まえ、我が国農業の体質強化と震災復興などの課題に対応するため、平成２４年度末までの現行の計画を１年前倒しで見直し策定された。

新たな土地改良長期計画のポイントは、「食を支える水と土の再生・創造」を基本理念として、以下の３つの施策問題に取り組むものとする。

新たな土地改良長期計画の枠組み

Ⅰ．農を「強くする」 ～地域全体としての食料生産の体質強化～	１．農地の大区画化・汎用化等による農業の体質強化	○地域の中心となる経営体への農地集積を加速化す整備に重点化した大区画化・汎用化の推進 【重点指標①】 ○基盤整備実施地区における地域の中心となる経営体への農地集積率　約８割以上
	２．農地・水等の生産資源の適切な保全管理と有効利用による食料供給力の確保	○基幹的農業水利施設の長寿命化対策 【重点指標②】 ○基幹水利施設の機能診断済みの割合（再建設費ベース） 約４割（H22）→約７割（H28）
Ⅱ．国土を「守る」 ～震災復興、防災・減災力の強化と多面的機能の発揮～	３．被災地域の災害に強い新たな食料供給基地としての再生・復興	○農地・農業用施設の災害復旧の推進 【重点指標③】 ○震災の被災地域における営農再開が可能となる農地の面積　約１．９万ha
	４．ハード・ソフト一体となった総合的な災害対策の推進による災害に強い農村社会の形成	○防災・減災対策の推進 【重点指標④】 ○老朽化したため池の整備や排水機場の改修等による農地における湛水被害等の災害のおそれの解消 約１０万ha以上
	５．農地の整備、安定的な水利システムの維持や農村環境の保全等による農業・農村の多面的機能の発揮	○優良農地の維持、美しい農村環境の保全・創出等による多面的機能の発揮 （２の基幹水利施設の長寿命化、４の防災・減災対策の推進、７の美しい農村環境の保全・創出等により対応）
Ⅲ．地域を「育む」 ～農村の協働力や地域資源の潜在力を活かしたコミュニティの再生～	６．地域の主体性・協働力を活かした地域資源の適切な保全管理・整備	○地域協働による農地・農業用水の保全管理 【重点指標⑤】 ○非農家等の多様な主体の参加による地域共同活動への参加者数　延べ約１，０００万人・団体以上
	７．小水力発電等の自立・分散型エネルギーシステムへの移行と美しい農村環境の再生・創造	○小水力発電等の再生可能エネルギーの生産 【重点指標⑥】 ○小水力発電等の再生可能エネルギーの導入に向けた計画作成に着手済みの地域　約１，０００地域

農地･水保全管理支払交付金

○ 共同活動支援については、過疎化･高齢化等の振興を踏まえ、集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、平成24年度～平成28年度までの対策として継続します。

○ 日常の管理に加え、集落の手による農地周りの水路･農道等の長寿命化の取組(補修更新)に対し、向上活動支援を追加します。

お問い合わせは、農業農村技術課までおねがいします

地籍主任調査員合格！！

平成２４年度、本会総務換地課の道具弘伸課長が、地籍主任調査員の検定試験に合格しました。

地籍主任調査員とは、地籍調査に携わる責任ある技術者として、その技術上の事項（地籍の明確化を図るため、一筆毎の所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地籍に関する測量等）に関する専門的応用能力を有すると認定され、社団法人全国国土調査協会に資格登録した技術者をいいます。

本会は、農業整備事業の推進母体としての役割を果たすとともに、技術力向上の為、職員全員が資格取得に向けて取り組んでいます。

行事予定（９月～１１月）

開催時期	行事予定	開催場所
9月22日（土）	いかるが溜池の環境美化活動	斑鳩町
10月　1日（月）	第２回理事会	なら土連会館
10月下旬	技術力向上研修会（第１回）	なら土連会館
11月　4日（日）	農山村まるごと収穫体験＆ウォーク	大淀町
11月上旬	美アップ・農村レディセミナー　（財）農業振興会館行事	なら土連会館
11月上旬	水土里ネット役職員研修会	なら土連会館
11月21日（水）	第３５回全国土地改良大会	沖縄県

農業農村整備事業の調査測量設計・換地確定測量業務・農地地図情報システム・土地改良施設維持管理適正化事業・その他土地改良事業に関するご相談は、水土里ネット奈良へ

奈良県土地改良事業団体連合会（水土里ネット奈良）
〒630-8301　奈良市高畑町1116番地の6　なら土連会館1階
URL　http://www.naradoren.com
E-mail　na-doren@hyper.ocn.ne.jp
TEL　0742－26－1310
FAX　0742－26－1288

水土里ネット奈良